

名称	すえひろの里 ふれあいの森		
所在地	姫路市安富町末広		
位置図		<p>交通 整備地の南部を走る中国縦貫自動車道の山崎ICから車で約10分、バス利用は、神姫バス県道東河内安富線の末広バス停から徒歩10分程度。 駐車場なし トイレなし</p>	
現地情報			
里山の特色	姫路市安富町末広地区で、林田川沿いに南北に長くのびた里山林です。整備地のほぼ中央に位置するモクレンの丘では、町内を南北に流れる清流、林田川や集落の町並みを眼下に見渡すことができ、古民家の縦格子をデザインした和風の休憩所では、里山の景色を楽しみながらゆっくりとした時間をすごせます。また、休憩場所でもあるツツジの森から末広天満神社へ至る散策道は、四季折々に様々な森の表情を楽しむことができます。		
主な樹種	ホオノキ、シキミ、カゴノキ、ヤブニツケイ、クロモジ、ナンテン、ヤブツバキ、サカキ、チャノキ、モミ、アカマツ、スギ、ヒノキ、カヤ、ノグルミ、アカシデ、イヌシデ、クリ、アラカシ、コナラ、ツクバネガシ、アベマキ、ムクノキ、エノキ、ケヤキ、ヤマグワ、ネムノキ、ヤマザクラ、ウワミズザクラなど		
利用施設			
お勧めルート	<p>春は里山近隣の桜が見ごろ</p>	<p>地図</p>	
活用例	<p>解説板を利用した森林学習</p>	<p>近くには最古の民家と言われる千年家もある</p>	
問い合わせ先	○姫路市 安富事務所 電話:0790-66-2931		

すえひろの里 ふれあいの森

MAP



安富町はかつて林業が栄え、今もまち全体に人工林風景が広がる地域です。
 木材生産以外にも、炭・薪の材料や食べ物を採ったり、草を刈って肥料にしたりするなど、森は身近な生活に使われてきました。
 「すえひろの里 ふれあいの森」では管理の行き届かなくなった人工林を整備して、広葉樹やアジサイ・ツツジ等の低木を育て、明るく変化に富んだ里山景観と、たくさんの生き物が住める森づくりを目指しています。

【「新ひょうごの森づくり」に基づく里山林再生事業】

「すえひろの里 ふれあいの森」では、地域の皆さんのご協力のもと、森林整備や歩道の開放などを行いました。環境学習や健康増進など、訪れる皆さん各自のスタイルでこの森との関わり合いを深めていってください。

平成 18 年 3 月

兵庫県・安富町・(社)兵庫みどり公社

見どころ

生産の森

かつて地域の経済を支えた林業の風景。整然と立ち並んだスギ・ヒノキの人工林には、人々の技術と努力の跡がしのべれます。

山辺の小道

緩やかに歩きやすい山裾の道。原っぱや畑、神社林や生産の森など、変化に富んだ景色が展開します。庭先や道端の草花、果樹も四季折々の彩りを添え、里山らしい風景が楽しめます。

混交林

台風で多くの人工林が倒れた後、ケヤキやコナラなどの落葉樹を補植しました。植栽した苗木と、新たに芽生える植物と、生き残った人工林を育て、たくさんの植物や動物が生活できる森づくりを目指しています。

見晴らしの丘

民家風のあずまやとコブシの木が目印の小高い丘。美しい森林に囲まれた集落が見晴らせて、一体みに最適です。原っぱの中には季節ごとに小さな草花を見ることが出来ます。

花と古木の道

ヤマザクラやモミ、シデなど、雄大な大樹木が点在しています。休憩スポット周辺のたくさんのツツジやこれから開花するヤマザクラの森。華やかな春の景色は景道からも目を引かれます。